



2022年5月6日

各 位

会社名 BIPROGY株式会社
代表者名 代表取締役社長 平岡 昭良
(コード番号 8056 東証プライム)
問合せ先 広報部長 滝澤 素子
(TEL 03-5546-4111)

剰余金の配当（増配および記念配当）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

なお、本件は、2022年6月28日に開催予定の第78回定時株主総会に付議する予定であります。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年2月1日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たり配当金	50円00銭 (普通配当40円00銭) (記念配当10円00銭)	35円00銭 (普通配当35円00銭)	35円00銭 (普通配当35円00銭)
配当金の総額	5,022百万円	—	3,513百万円
効力発生日	2022年6月29日	—	2021年6月28日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、業績に応じた配当を基本方針として、安定的、継続的な利益配分に努めております。

2022年3月期の期末配当につきましては、調整後営業利益は概ね計画通りであったこと、当期純利益は計画を上回ったこと等を総合的に判断し、直近の配当予想より1株当たり5円増配の40円とすることといたしました。

また、当社は2022年4月1日付で、商号を「BIPROGY株式会社」に変更し、新たなコーポレートブランドのもと、先見性と洞察力でテクノロジーの持つ可能性を引き出し、持続可能な社会の創出を目指し、取り組みを進めてまいります。

つきましては株主の皆様の日頃のご支援に感謝の意を込めて、当期の期末配当について1株当たり10円の記念配当を実施することといたしました。これにより2022年3月期の期末配当につきましては、普通配当40円と合わせ、合計50円といたします。

(参考)年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期(2022年3月期)	35円00銭 (普通配当35円00銭) (記念配当0円00銭)	50円00銭 (普通配当40円00銭) (記念配当10円00銭)	85円00銭 (普通配当75円00銭) (記念配当10円00銭)
前期(2021年3月期)	35円00銭 (普通配当35円00銭)	35円00銭 (普通配当35円00銭)	70円00銭 (普通配当70円00銭)

以上